

令和7年度東部丘陵生態系ネットワーク協議会事業報告 (あいち自然再生カレッジ)

地域の自然環境や生物多様性の保全に向けて、「身近な自然から 感じ、学ぶ」をテーマに人材育成を図るため、本協議会に参加する大学や市町村との連携により「あいち自然再生カレッジ」を開催し、都市近郊の緑の意義について、歴史や保全などを通して学びました。

【第1回】都市部の自然の豊かさをミツバチから学ぼう！

[日 時] 令和7年10月18日(土) 9:00～13:00

[場 所] 名古屋学院大学なごやキャンパスしろとり(名古屋市熱田区)

[内 容] 講義:「都市部の自然の豊かさをミツバチから学ぼう！」

～美味しいハチミツから感じることができる都市部の豊かな自然～

講師 名古屋学院大学 現代社会学部 教授 水野晶夫氏

フィールドワーク: 養蜂見学、試食

[受講者数] 21名(講師、協議会参加者を含む)

[協議会参加者] 金城学院大学 准教授 吉田耕治氏(会長)

愛知県自然環境課(事務局)

[活動状況] 以下のとおり

会長挨拶	講義(水野先生)	
		
養蜂見学		ハチミツ
		
		

【第2回】森と暮らしのつながりを見つけよう！

[日 時] 令和7年11月3日（月・祝）13：30 ～ 15：30

[場 所] 愛・地球博記念公園内 もりの学舎（長久手市）

[内 容] 講義：「森と暮らしのつながりを見つけよう！

～東南アジアと日本の森林のこれまでとこれから～

講師 南山大学 准教授 塩寺さとみ氏

フィールドワーク：もりの学舎周辺の森の散策

講師 NPO 法人もりの学舎自然学校 代表 水谷央氏

[受講者数] 14名（講師、協議会参加者を含む）

[協議会参加者] 金城学院大学 准教授 吉田耕治氏（会長）

椙山女学園大学 准教授 野崎健太郎氏（副会長）

愛知工業大学 教授 内田臣一氏

愛知県自然環境課（事務局）

[活動状況] 以下のとおり

<p>会長挨拶（吉田会長）</p>	<p>講義①（塩寺先生）</p>
	
<p>講義②（塩寺先生と受講者）</p>	<p>周辺の森を散策</p>
	
<p>インタープリターの話に耳を傾ける参加者</p>	<p>遊歩道から周辺の自然を観察</p>
	

【第3回】身近な緑の奥深さを感じよう！

[日 時] 令和7年11月9日（日）9：30 ～ 10：00

[場 所] 名古屋産業大学、多度神社、寺田の里山（尾張旭市）

[内 容] 講義：「身近な緑の奥深さを感じよう！

～鎮守の森や里山の生物多様性と保全～」

講師 名古屋産業大学 准教授 長谷川泰洋氏

フィールドワーク：多度神社及び寺田の里山での観察

講師 寺田保全の会 山室美恵子氏ほか

[受講者数] 23名（講師、協議会参加者を含む）

[協議会参加者] 椋山女学園大学 准教授 野崎健太郎氏（副会長）

愛知県自然環境課（事務局）

[活動状況] 以下のとおり

副会長挨拶（野崎副会長）	講義（長谷川先生）
	
身近な自然の観察（多度神社）	身近な自然の観察（寺田の里山）
	
不耕起栽培を行う田	天然水のため池（御城田池）付近の湿地
	

【第4回】ちっちゃいネズミを守ろう！

[日 時] 令和7年11月16日（日）13：00 ～ 16：00

[場 所] 中部大学、カヤネズミ保全地（春日井市）

[内 容] 講義：「ちっちゃいネズミを守ろう！

～開発行為におけるカヤネズミ生息地保全の取組～

講師 中部大学 准教授 中部大学 上野 薫氏

サンコーコンサルタント（株） 伊藤 雅一 氏

フィールドワーク：カヤネズミ保全地での観察及び保全作業

[受講者数] 23名（講師、協議会参加者を含む）

[協議会参加者] 名古屋工業大学 教授 増田理子氏（副会長）

愛知工業大学 教授 内田臣一氏

愛知県自然環境課（事務局）

[活動状況] 以下のとおり

副会長挨拶（増田副会長）	講義（上野先生）①
	
講義（上野先生）②	講義（伊藤氏）
	
保全作業を通じ、世代を超えた交流	鎌を手にクズと奮闘
	